**令和４年度兵庫県中学生ホッケー選手権大会開催要項**

2022.6.14

１　主　　催　　兵庫県ホッケー協会、丹波篠山市ホッケー協会

２　日　　時　　令和４年７月１６日（土）

　　　　　　　　　監督会議　　午前９時３０分から

　　　　　　　　　競　　技　　午前９時４５分から　　　表 彰 式　　競技終了後

　　　　　　　　　※参加申込チーム数によっては、変更となる場合がある。

３　会　　場　　丹波篠山総合スポーツセンター人工芝グラウンド（丹波篠山市郡家４５１－４）

４　種　　別　　男子の部、女子の部

　　※１チームのみのエントリーの種別は、任意チームとの交流試合とする。

５　参加条件　　（１）令和４年度（公社）日本ホッケー協会及び兵庫県ホッケー協会に登録する中学生選手によって構成されるチームとする。

　　　　　　　　（２）チームスタッフは、令和４年度（公社）日本ホッケー協会及び兵庫県ホッケー協会にチームスタッフとして登録する者であること。

（３）監督、手当てをする者は成人であること。

（４）監督は、（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者競技別資格（ホッケー）を保有する者（スポーツリーダー、コーチングアシスタントを除く）または中学教員であること。

　　　　　　　　　　　感染予防対策及び熱中症対策に適切に取り組むため、チームにおいて登録のない

者を当該チームの手当て者として申し込むことを可とする。また、チームスタッフ

は複数チームの役職を兼ねることを可とする。ただし、監督の兼任は不可。

６　参加人員　　１チームの編成は、監督１名、コーチ１名、手当をする者２名、選手１２名以内とする。

７　参 加 料　　１０,０００円

８．競　　技（１）競技会開催日に有効な６人制ホッケー競技規則及び（公社）日本ホッケー協会通知・通達を適用する。

　　　　　　（２）（公社）日本ホッケー協会２０２２年度版ホッケー競技運営規程に準じて行う。

　　　　　　（３）試合時間は、前半１５分、ハーフタイム５分、後半１５分とする。

（第５２回全日本中学生ホッケー選手権大会に準ずる。）

（４）本大会は、（公社）日本ホッケー協会が定める競技運営規程、コンプライアンス規程、

倫理規程、ユニフォーム規程を適用する。

　　　　　　　　　施設用具については、（公社）日本ホッケー協会施設用具基準に準拠することとし、会

場施設等の状況に応じて主催者が決定する。

（５）主催者の判断で、競技を一時停止し給水のための時間を設ける場合がある。

（６）試合球は「Kookaburra Dimple Standard（ナショナルエリート規格・Kookaburra社）」

を使用する。

　　　　　　（７）前述に関わらず特別な事情等が発生したときは、主催者の決定による。

９　申込方法　　参加を希望するチームは、別紙「参加申込書」を、兵庫県ホッケー協会事務局へ**令和４年６月２７日（月）までに**メール送信すること。参加申込にあたっては、必ず所属チーム代表者及び、各選手の保護者の承認を得ること。

　　　　　　　　兵庫県ホッケー協会　　〒669-2214　丹波篠山市味間新192　丹南中学校内

　　　　　　　　鈴木良子　電話090-8570-1570　メールsuzuki-yoshiko@school.sasayama.jp

10　選手変更　　選手、チームスタッフの変更・追加登録は、令和４年７月１４日（木）まで。

「参加申込変更届」及び（公社）日本ホッケー協会登録システムによる登録完了の事実

が確認できる書類（ページを印刷したもの）を兵庫県ホッケー協会鈴木宛にメール送信

すること。背番号の変更は認めない。

11　組 合 せ　　兵庫県ホッケー協会事務局にて抽選を行う。組合せ抽選後、競技日程・組合せ表を兵庫

県ホッケー協会ホームページに掲載する。

12　持 参 物　　参加チームは、監督会議にて「行動規範確認書」を提出すること。

　　　　　　　　参加者は、（公社）日本ホッケー協会登録証及び健康保険証を持参すること。

13　そ の 他　　（１）参加者（競技役員、観覧者等を含む）は新型コロナウイルス感染予防のため、別に定める措置を徹底すること。

(２)本大会は、各家庭２名の観戦を可とする。

　　　　　　　　（３）中学生以下の選手にあっては、マウスピースの使用を義務とし、ペナルティコーナー時のフェイスマスクの使用を推奨する。マウスピース未装着の選手がある場合は、大会参加申込と同時に未装着届を提出し、許可を受けること。

　　　　　　　　（４）参加者は各チームの責任において傷害保険に加入すること。

　　　　　　　　（５）競技中に発生した怪我については、チームスタッフによる処置を原則とし、その後の病院搬送等を含め各チームの責任にて対応すること。

　　　　　　　　　　　また、各チームの責任において、十分に熱中症対策を講じること。

　　　　　　　　（６）人工芝用シューズ（ゴールキーパー含む）以外の使用は認めない。

　　　　　　　　（７）その他競技会運営に疑義等が生じる場合には、主催者が決定するものとする。